

graphic & art

# MINIMAX

DESIGN STUDIO

## MINIMAXゲージフェイス

F系ゲージ取付けマニュアル

### はじめに

この度はMINIMAX製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
当製品のクオリティを最大限活かすためにも、是非このマニュアルをご熟読の上で  
作業下さいますようお願い致します。  
実際の作業に入る前に一度全体の流れに目を通し、おおよその必要時間を  
設定し、日暮れ時刻までかからぬようご注意ください。  
特に車内での作業は明るい時間帯でないと困難となります。  
メーターを車体から外した後は、全ての作業が完了するまでは走行できないもの  
と想定して下さい。くれぐれも余裕を持って、じっくりと丁寧な作業を心掛けて下さい。



graphic & art

# MINIMAX

DESIGN STUDIO

## MINIMAXゲージフェイス

F系ゲージ取付けマニュアル

---

### 安全上のご注意

- 取付に際しまして、工具等をご使用の際には怪我などに十分ご注意ください。
- 当製品には鋭利な箇所が部分的にございます。取扱いには十分ご注意ください。
- 電気配線加工を工程に含みますので、必ず作業前にバッテリーのマイナス端子を外して下さい。
- 交換作業は全て自己責任にてお願い致します。
- 作業中・作業後、また製品使用中に生じる事故・損害において、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 当マニュアルに明記してある推奨作業方法・工程に沿わずに作業した場合、正常に製品の機能が動作しない場合がありますので予めご了承下さい。



graphic & art

# MINIMAX

DESIGN STUDIO

## MINIMAXゲージフェイス

F系ゲージ取付けマニュアル

---

### 製品仕様上の留意点

- バッテリーの状態や車体のチューニング状態、またアース系統の状態により、ELイルミネーションがチラつく場合がございますので、予めご了承下さい。  
(この場合は、輝度調整ボリュームで調整して下さい)
- ELパネルを点灯させるにあたり、インバーターから若干の「ピー音」が出ます。  
EL点灯には不可避なものであり、製品不良・故障ではございません。



---

graphic & art

# MINIMAX

DESIGN STUDIO

## MINIMAXゲージフェイス

F系ゲージ取付けマニュアル

---

### 取付けに必要な工具類

- T20サイズのトルクスドライバーまたはレンチ
- プラスドライバー●マイナスドライバー●カッターナイフ
- 10mmサイズ六角レンチ●プライヤー●結束バンド(タイラップ)
- 強粘着タイプの両面テープ●直径1mm以上の針金●ビニールコード(配線を延長する場合)

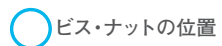


---

# 1. メーターユニットの取外し

B 1 - 1

## 写真内アイコンについて



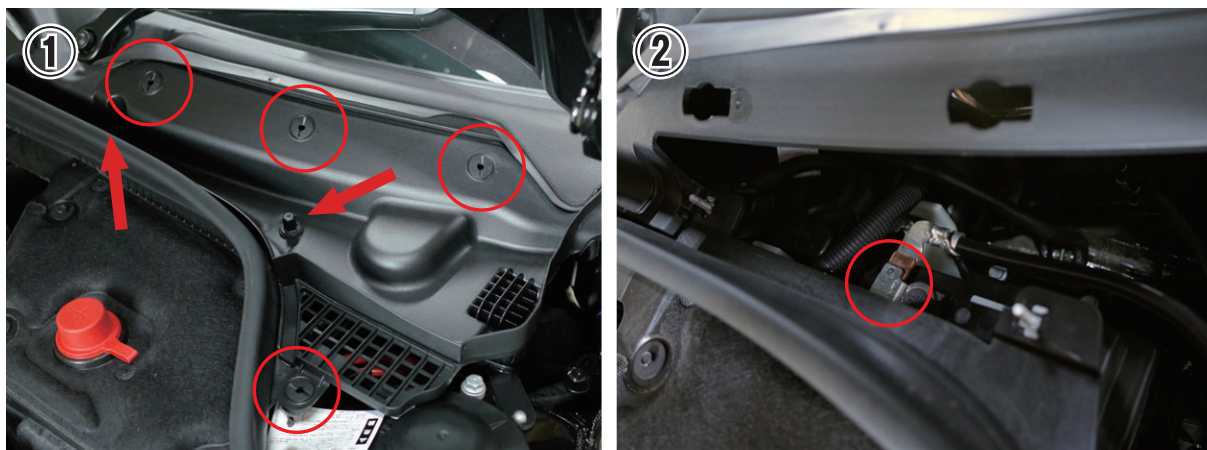
ビス・ナットの位置



フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



## 1-1 バッテリーの取外し

①ボンネットを開け、助手席側奥にあるバッテリーにアクセスするため、まず丸印で示した部分のキャップをマイナスドライバーもしくは、コイン等を用いて90°回します。次にバッテリーカバーを固定しているボルトを外しバッテリーカバーを取外します。

②・③ バッテリーのマイナス端子を固定しているボルト(10mm)を緩めて外します。



取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

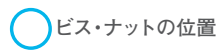
**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

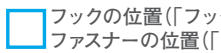
# 1. メーターユニットの取外し

B 1 - 2

## 写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



## 1-2 メーターユニットの取外し

①エンジンをOFFにし、メーター内の全てのアイコンおよびディスプレイ内に何も表示されていない状態であることを確認して下さい。

②メーターユニット下部のメクラブタを外します。写真のように工具を中央の穴に差し入れて引き抜くだけで外れます(写真③)。

④奥にあるビスを外します(反対側も同様に外して下さい)。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

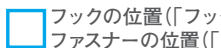
# 1. メーターユニットの取外し

B 1 - 3

## 写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



## 1-3 メーターユニットの取外し

- ①メーターユニットを手前側に引き出します。
- ②裏側に接続されているコネクタを外します。

※写真③の矢印部分にツメ(ロック)がありますので、そこを押し込みながら外して下さい。

ナビゲーションパッケージ・ドライビングアシスト・パーキングアシストパッケージ・ヘッドアップディスプレイ等のオプション装着車両の一部では上記コネクタに加えコネクタがあと1箇所と同軸コネクタを外す必要があります。前者はツメを解除して外し、後者は引き抜くだけで外れます。

## 👉 アドバイス

堅くて外れない場合、マイナスドライバーの先端などでツメ部分を押し込むと比較的容易に外れます。

## ⚠️ 注意

力を込め過ぎると、コネクタが外れると同時にメーターユニットをハンドルにぶつけてしまう可能性がありますのでご注意ください。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

※MINIMAXでのゲージセッティングサービスをご利用の方は、この後メーターユニットをお送り頂くことになります。詳細はゲージセッティングサービス手順書をご覧ください。

## 2. ELバックライト用の配線

B 2 - 1

### 写真内アイコンについて

- ビス・ナットの位置 □フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
□ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

### 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



### 2-1 インバーター設置の準備

- ①助手席側のスカッフプレートカバーを外します。ファスナー式ですので引き抜くだけで外れます。完全に外す必要はなく、車体前方側を少し浮かせる程度でOKです。
- ②ターミナルカバーを外します。ファスナー式ですので引き抜くだけで外れます。③の写真のフック位置をご参照下さい。
- ③ファスナーの位置をご確認下さい。

### 👉 アドバイス

車体側にファスナー(白い樹脂の部品)が残っている場合は取外して写真③の位置に戻しておいてください。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)



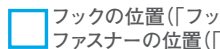
## 2. ELバックライト用の配線

B 2 - 2

### 写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

### 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。

## 2-2 インバーターユニット各部の名称の確認

インバーターユニット各部の名称について、写真をご確認下さい。

### A:電源用ケーブル

赤線がプラス(電源)用で、黒線がグランド(アース)用となります。分岐部分を予め広げておくこと後の作業が楽になります(被覆を剥く必要はございません)。

### B:スイッチユニット

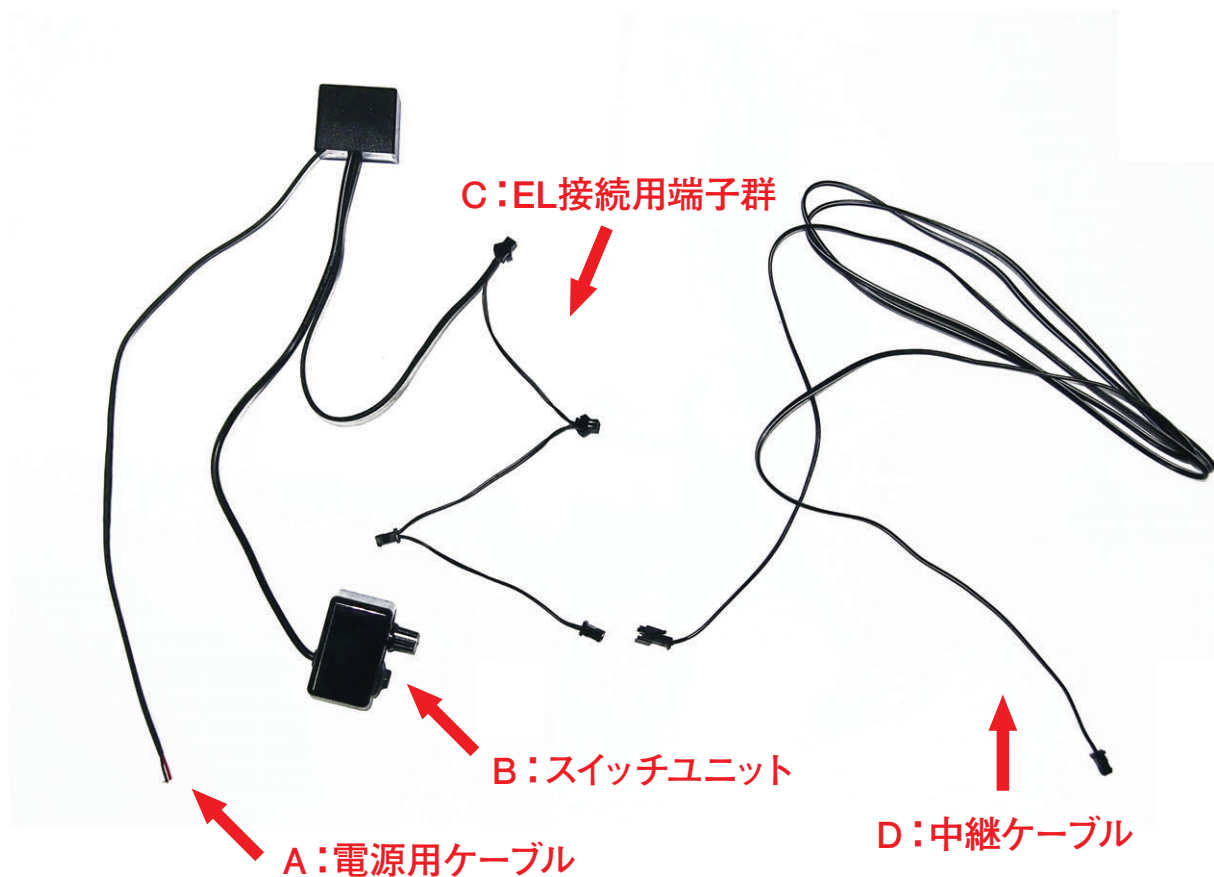
バックライトの輝度を調節するボリューム(つまみ)と、色味を変更する切替スイッチ(シーソー式)が一体になっています。グローブボックス内への設置を推奨致します。

### C:EL接続用端子群

MINIMAXゲージ(ELパネル)からの中継ケーブルを接続するコネクタです。4箇所あるうちのどの端子に繋いで頂いてもかまいません。

### D:中継ケーブル

インバーターとMINIMAXゲージ(ELパネル)を中継するケーブルです。



取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル: AM10:00~PM8:00

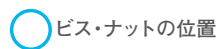
**052-269-9071**

(365日受付:担当者携帯への転送料金は弊社負担)

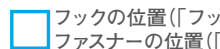
## 2. ELバックライト用の配線

B 2 - 3

### 写真内アイコンについて



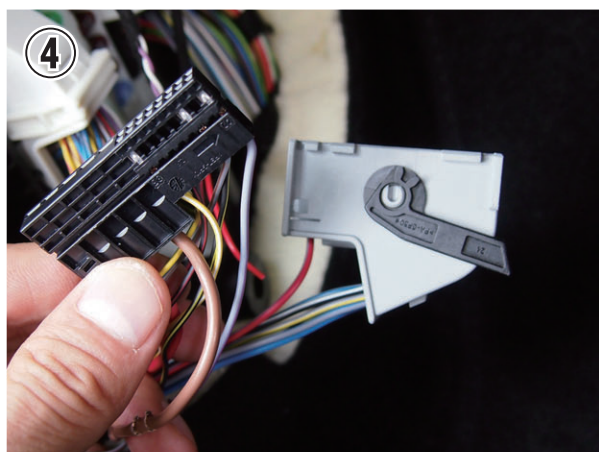
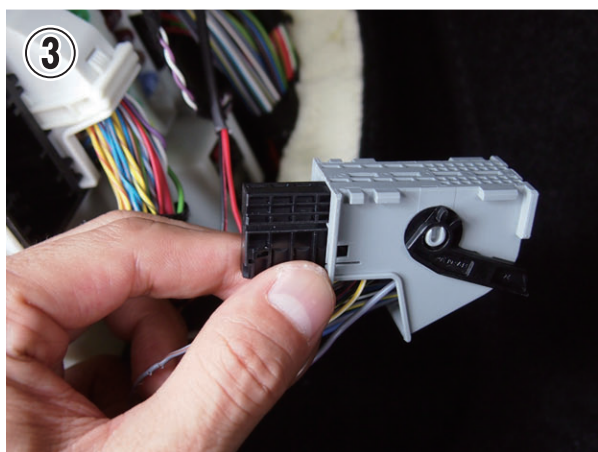
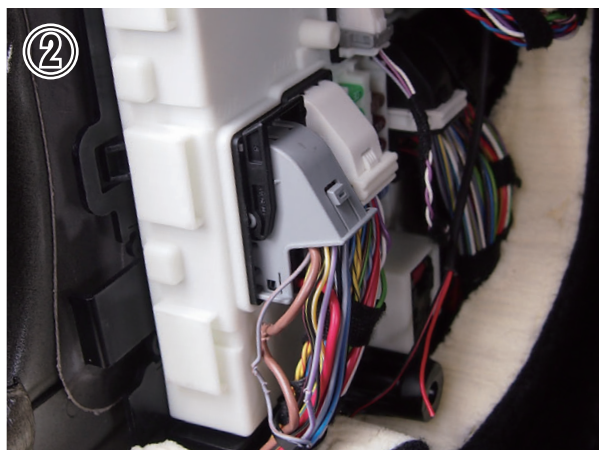
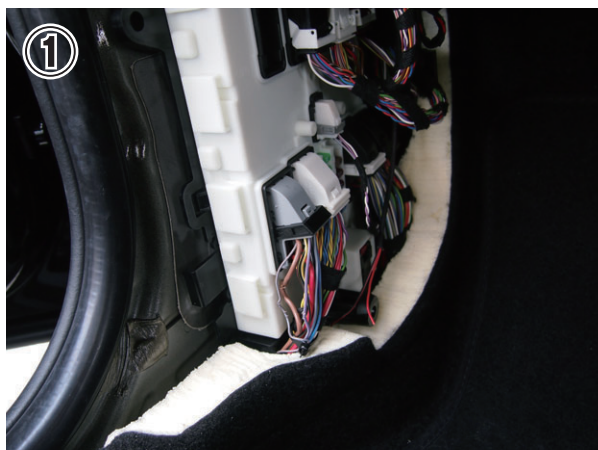
ビス・ナットの位置



フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

### 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



### 2-3 EL用電源とアースの結線

- ①1-2の工程で外したターミナルカバー裏側の状態です。一番手前側にあるグレーのコネクタを外します (黒いレバーはロックされた状態)。
- ②黒いレバーを写真のように上側へ倒し、コネクタを外します。
- ③④グレーのカバーを左右に広げると、写真のようにコネクタをスライドして引き出すことができます。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

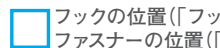
## 2. ELバックライト用の配線

B 2 - 4

### 写真内アイコンについて



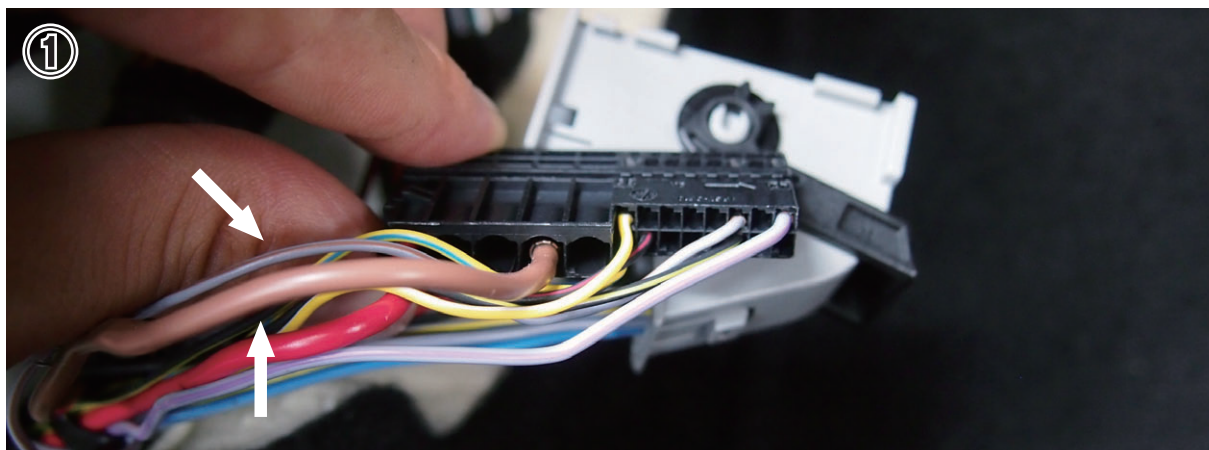
ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

### 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



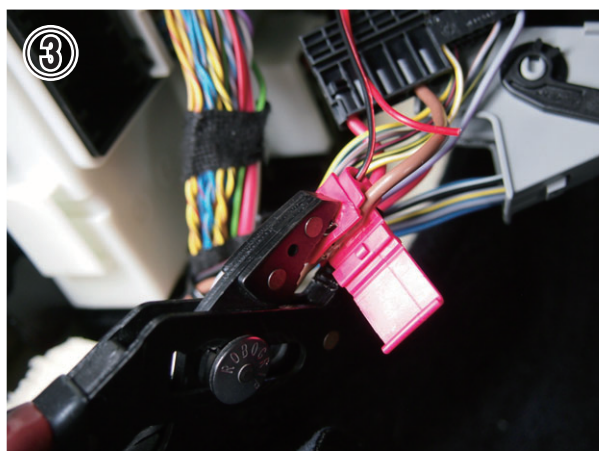
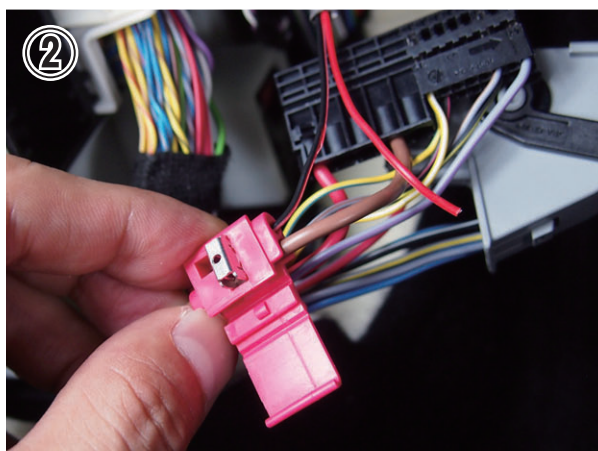
### 2-4 EL用電源とアースの結線

①写真の矢印で示した2本のラインを使用します。

左側: グランド線(茶色)  
右側: イルミネーション電源(灰/茶)

②写真①のグランド線と、インバーターから伸びる黒線をエレクトロタップを用いて結線します。

③エレクトロタップの金属部分をプライヤーで押し込んで二本の線を結線します。



### 👉 アドバイス

ここでの結線不備によるバックライト不点灯のご相談がよくあります。金属部分をプライヤーでしっかりと奥まで押し込んで下さい。

### ⚠️ 注意

金属部分を押し込むことによりケーブルの被覆は破られますので、予め被覆を破っておく必要はありません。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル: AM10:00~PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付: 担当者携帯への転送料金は弊社負担)

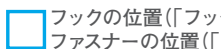
## 2. ELバックライト用の配線

B 2 - 5

### 写真内アイコンについて



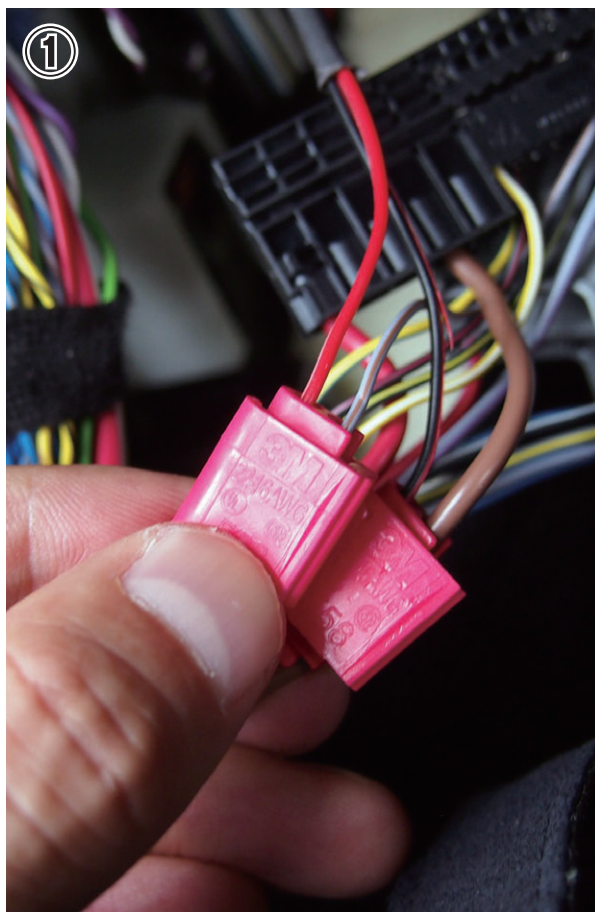
ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

### 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



### 2-5 EL用電源とアースの結線

①インバーターから伸びる赤線(電源用)も同様にエレクトロタップを用いて結線します。車体側の配線は「灰/茶」のケーブルとなりますので、工程2-4内の写真を参照してご確認下さい。

#### 👉 アドバイス

グラウンド線同様に、この工程での結線不良にご注意下さい。

②エレクトロタップのカバーがしっかり閉じていることをご確認下さい。

#### 👉 アドバイス

写真②のように、それぞれにタイラップを巻いておくと安心です。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

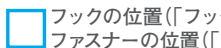
## 2. ELバックライト用の配線

B 2 - 6

### 写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置

フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

### 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



### 2-6 インバーターユニットの固定

①この位置にインバーターユニット本体(2-2の写真を参照)を固定します。

②強粘着の両面テープでしっかりと固定して下さい。貼付け面の脱脂は必ず行ってください。

#### 👉 アドバイス

上記固定位置はMINIMAXが推奨する部分であり必須ではございません。お客様で任意に別の場所に固定して頂いても構いませんが、走行中に熱を持つ部分への固定はなさないようご注意ください。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

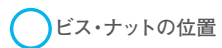
**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

## 2. ELバックライト用の配線

B 2 - 7

### 写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

### 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



### 2-7 スイッチユニットの固定

- ①グローブボックス奥側のヒューズ用サービスホールのカバーを開き、スイッチユニットを通します。
- ②強粘着の両面テープを用いて、写真の位置などに固定して下さい。接着面の脱脂は必ず行って下さい。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

## 2. ELバックライト用の配線

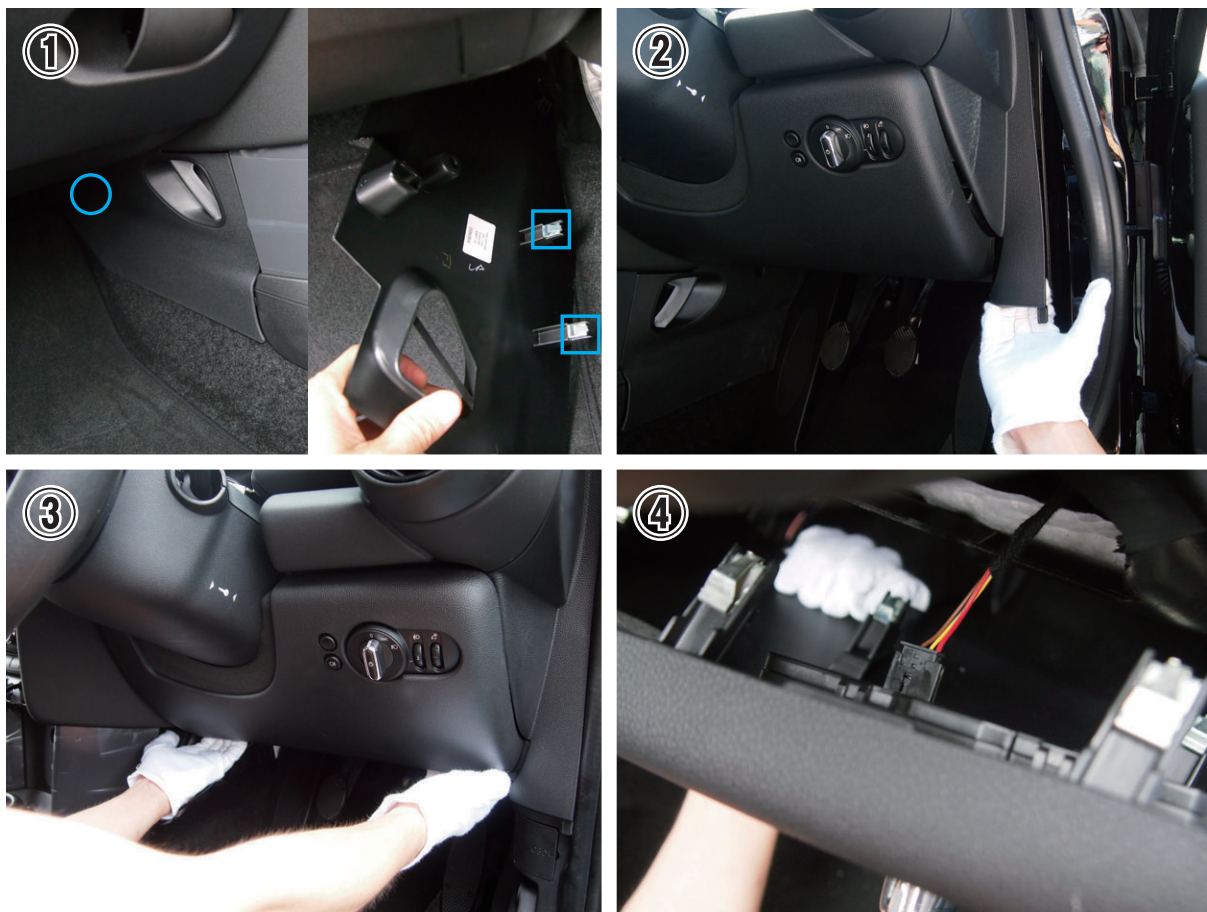
B 2 - 8

### 写真内アイコンについて

- ビス・ナットの位置 □フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
□ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

### 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。  
●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



### 2-8 EL用接続ケーブルの取回し

- ① 助手席側足元右奥側のカバーを外します。ビス1本を外して取外します。ファスナー式ですので引き抜くだけで外れます。運転席側も同様に外して下さい。
- ② 運転席側のレインモールを少し浮かせ、写真のサイドカバーを浮かせます(ファスナー式)。
- ③ 運転席側アンダーカバーを図のように外します。ファスナー式ですので引き抜くだけで外れます。
- ④ アンダーカバー裏側のコネクタを外します。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

## 2. ELバックライト用の配線

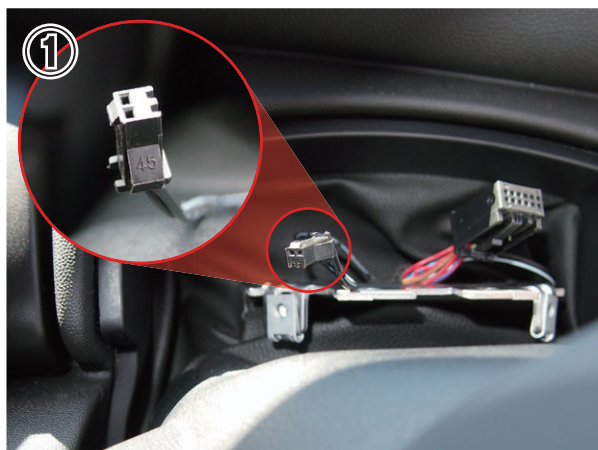
B 2 - 9

### 写真内アイコンについて

- ビス・ナットの位置 □フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
□ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

### 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。  
●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



### 2-9 EL用接続ケーブルの取回し

- ①中継ケーブル(工程2-2の写真内のDを参照)を取回します。ケーブル先端(メスコネクタ側)に針金などを固定して作業して下さい。写真のようにメーターユニット奥側から通していきます(コネクタオス側を残しておく)。
- ②工程①から通されたケーブルを、写真を参考に取回します。
- ③助手席側まで通します。
- ④EL接続用端子群(工程2-2の写真内のCを参照)のいずれかに、中継ケーブルを接続して下さい。写真のようにカーペット裏側で接続します。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル： 00~PM8

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)



## 2. ELバックライト用の配線

B 2 - 10

### 写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)

ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

### 本文中の記述について

●マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。

●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



### 2-10 EL用接続ケーブルの取回し

①接続ケーブルが運転席足元に出ていたりすると危険であり、また断線の恐れがあります。矢印部分の位置を参考に、中継ケーブルを純正の配線束に必ず固定して下さい。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

# 3. ゲージパネルのセッティング

## 写真内アイコンについて



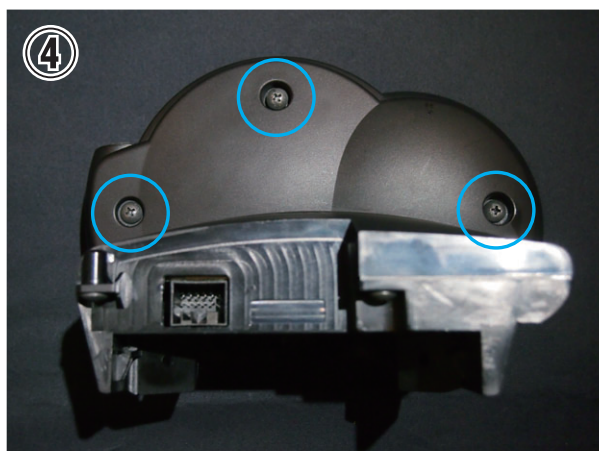
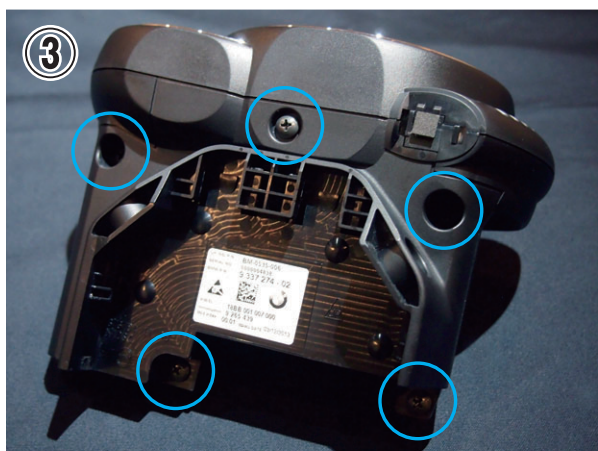
ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



※ここから3-13までの工程は、MINIMAXで作業の代行が可能です(ゲージセッティングサービス)。ここから先の工程にひと通り目を通して頂き、不安がおありのようでしたら無理に作業を進めずに、このサービスをご利用下さい。詳細はWebサイト内の記述をご参照になるか、MINIMAXまで直接お問い合わせ下さい。

## 3-1 メーターユニットの分解

- ①メーターユニット向かって右上角にあるカバーを外します。ツメで固定されておりますので、先端を保護したマイナスドライバーや樹脂ヘラなどを隙間に差し入れて外して下さい。
- ②同様に、下側も外します。
- ③メーターユニット裏側の5箇所のプラスネジを外します。
- ④背面にある3箇所も同様に外します。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

# 3. ゲージパネルのセッティング

## 写真内アイコンについて



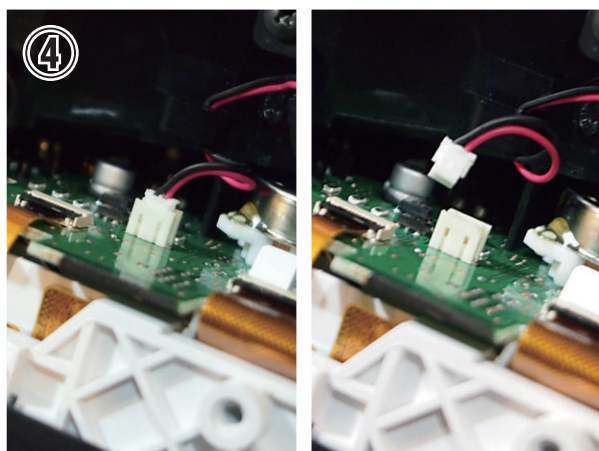
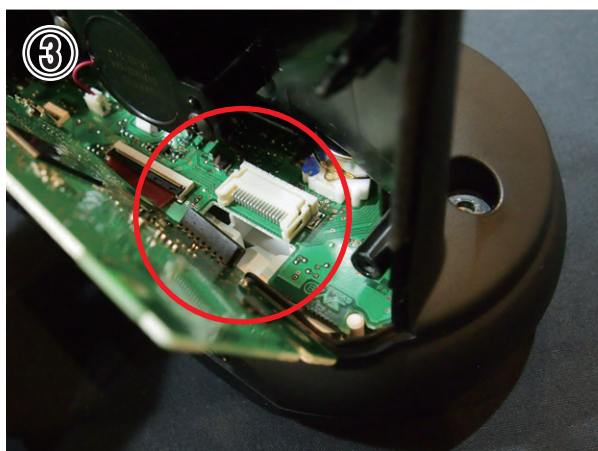
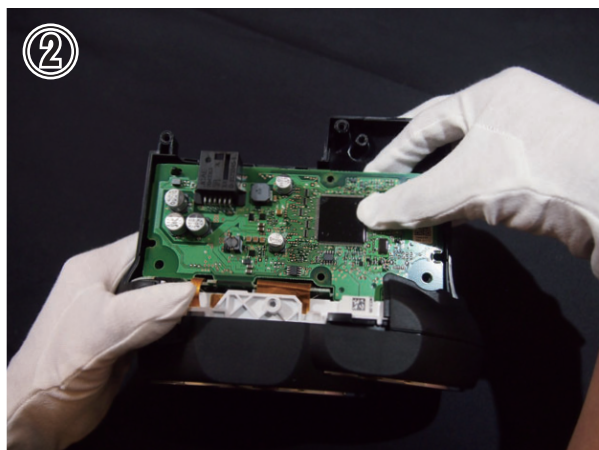
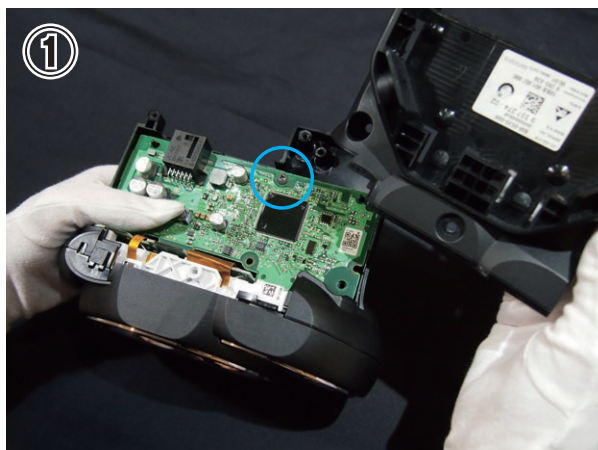
ビス・ナットの位置



フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



## 3-2 基板の取り外し

①ユニット底部のカバーを外し、基板を固定しているプラスビスを外します。

ナビゲーションパッケージ・ドライビングアシスト・パーキングアシストパッケージ・ヘッドアップディスプレイ等のオプション装着車両の一部では、基板を留めるビスは**2本**となります。

②写真③のコネクタ位置に注意しながら基盤を取外します (取外した基板は、ショートを防ぐため金属製のトレイなどには置かないでください)。

③基板が接続されているコネクタ周辺の写真

④メーターユニットの背面カバーより伸びている赤線・黒線のコネクタを外します。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

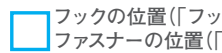
サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

# 3. ゲージパネルのセッティング

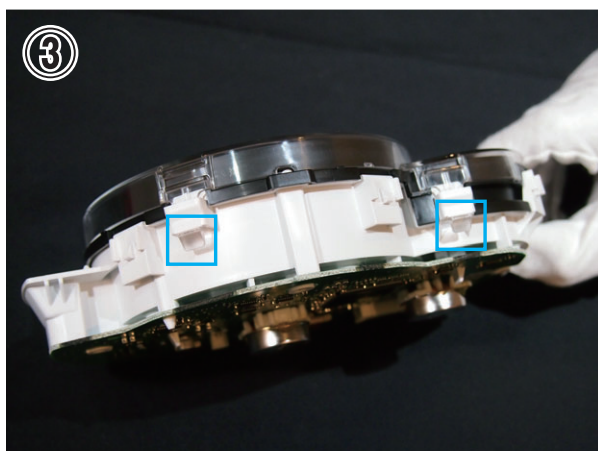
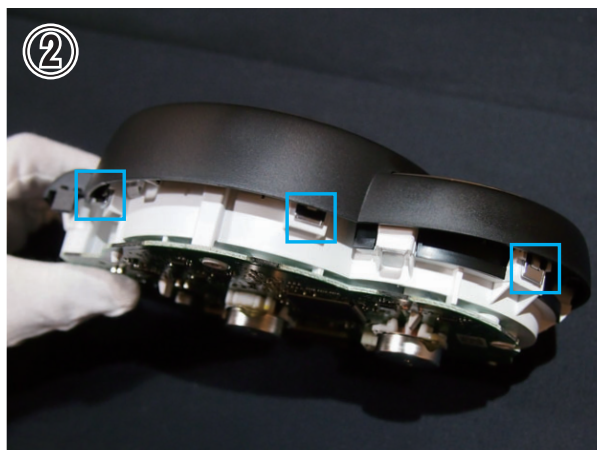
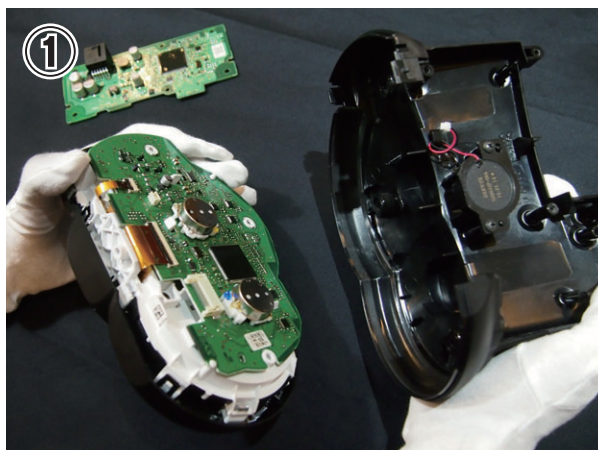
## 写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置    フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

●マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。  
●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



## 3-3 メーターユニットの分解

①背面カバーを外します。

②クロームリングつき前面カバーを固定しているツメ (上側3箇所・下側2箇所) を解除して、ユニットから外します。

③透明アクリルカバーを固定しているツメを解除して、ユニットから外します。その後、ユニットに残った黒い樹脂リングも外します。

④メーター盤面が露出した状態です。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

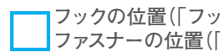
サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

# 3. ゲージパネルのセッティング

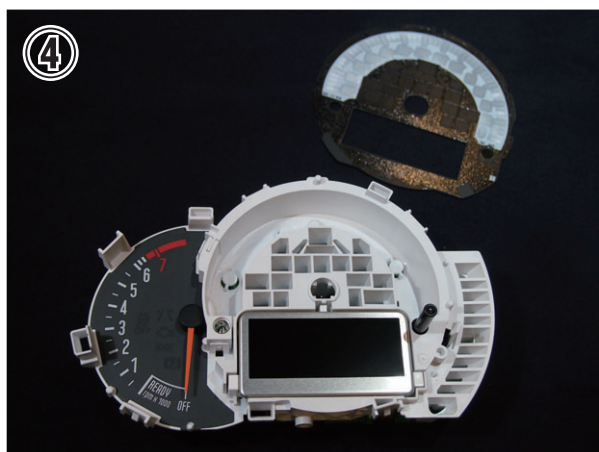
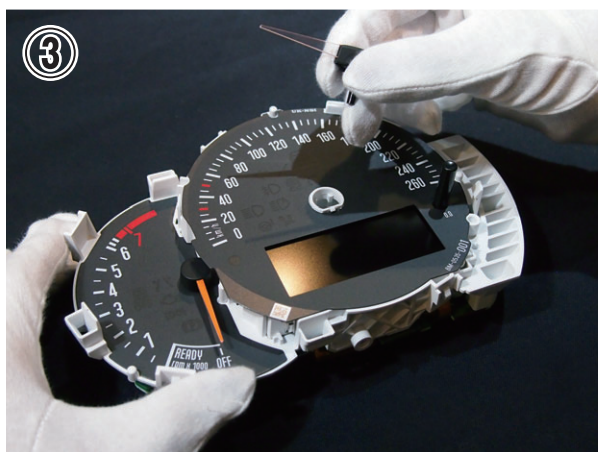
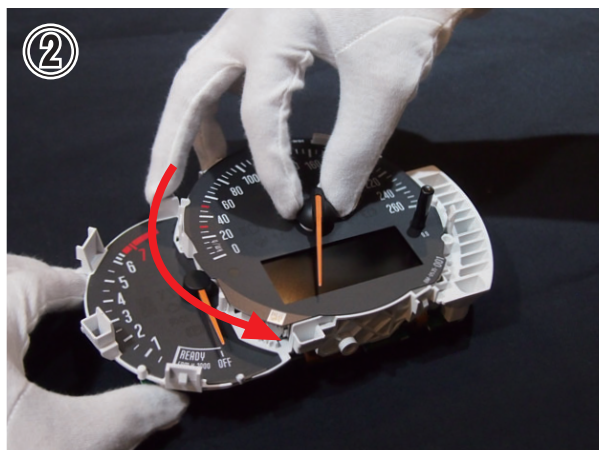
## 写真内アイコンについて



○ビス・ナットの位置 □フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
□ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

●マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。  
●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



## 3-4 スピードメーターの指針の取外し

①スピードメーターの指針を外す工程の前に指針の仕組みを理解します。まず、一度指針を時計回りに回して、「抵抗が無い」ことを確認してください。次に、0位置に戻した後に反時計回りには回らない仕組み、つまり「抵抗がある」ことを確認します。この抵抗により、指針が常に0で止まることになります。

②・③ 指針の軸部分(黒い樹脂カバー)を写真のように指でつまみ、「反時計回り」に回します。①の工程で理解した「抵抗」に逆らって回すのですが、厳密には指針を固定している「軸」は抵抗のある部分で止まったままであり、指針のみが「空回り」している状態です。くれぐれも真上に引き抜いたりせず、反時計回りに10回転以上させてください(回しながら少しずつ引き抜く感覚)。

### ⚠ 注意

指針は「回しながら引く」要領で外すという点に気をつけてください。回転させずに引き抜いた場合、メーターユニット本体の「軸」ごと抜けてしまう恐れがあります。軸が抜けてしまうと、指針の挙動に支障をきたし、正確な数値を示さなくなってしまいます。この場合、純正のメーターユニットを新品購入・交換しなければならなくなるので十分にご注意下さい。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

④指針が外れたら、スピードメーターの表示盤を剥がします。糊付けされているだけでするので簡単に剥がれます(後に純正状態に戻す可能性がある場合、この純正表示盤を大切に保管して下さい。裏側に糊が付着していますので、ポリ袋かPP素材のファイルなどに保管して下さい)。

# 3. ゲージパネルのセッティング

## 写真内アイコンについて



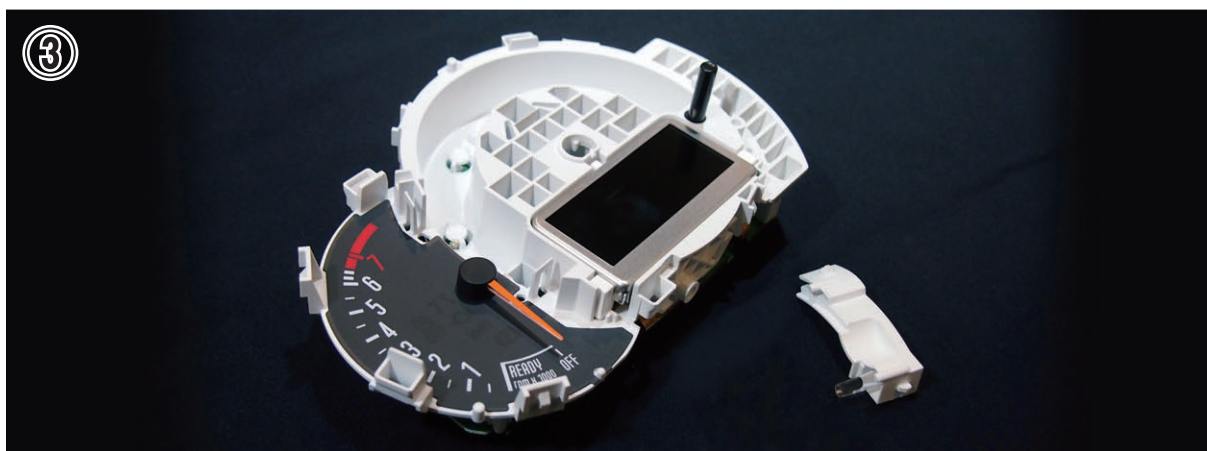
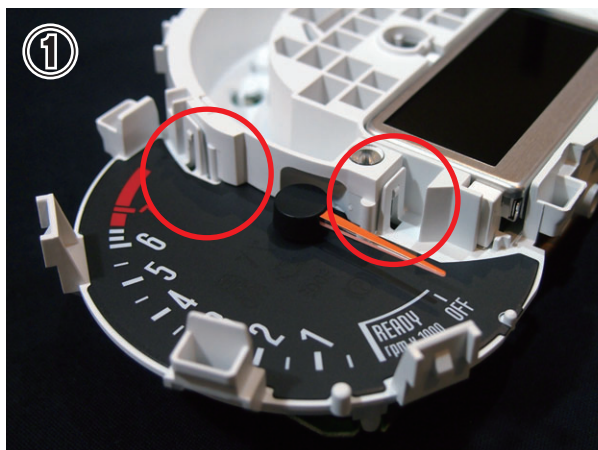
ビス・ナットの位置



フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

●マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。  
●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



## 3-5 タコメーターの指針の取り外し

- ①スピードメーターとタコメーターの間の隔壁部品を外すため、写真に示した2箇所のツメを解除します。
- ②隔壁を外します。
- ④隔壁を紛失しないようご注意ください。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

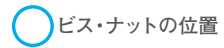
**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

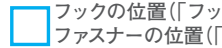
# 3. ゲージパネルのセッティング

B 3 - 6

## 写真内アイコンについて

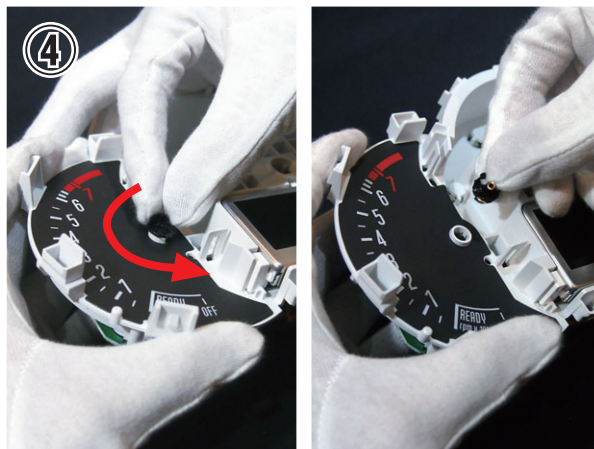
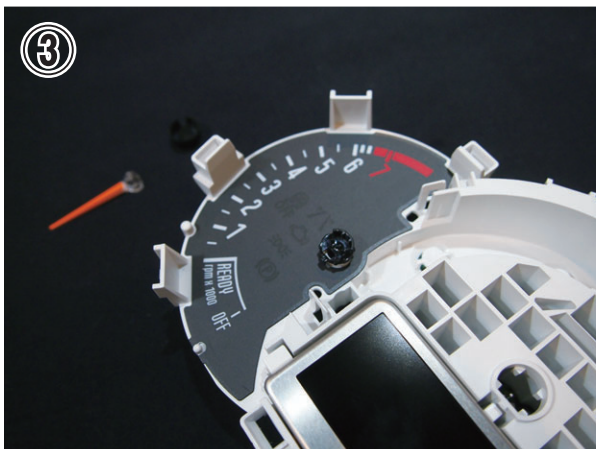


ビス・ナットの位置

フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



## 3-6 タコメーターの指針の取り外し

①・② 付属の六角スパナ(8mm)を使用して、タコメーターの指針の「キャップのみ」を外します。タコメーターの指針は1.キャップ2.指針本体・3.指針の受け皿部品(写真③参照)の3点で構成されています。写真②のように左手で(左利きの方は右手で)指針部分を固定し、キャップ部分を外してください(キャップ部品は受け皿部品に二箇所のツメで固定されています)。

③キャップが外れたら、指針本体を受け皿部品から外します。圧入されているだけでするので簡単に外れます。これで、受け皿部品だけがユニットに残った状態となります。

④スピードメーターの指針と同様に、抵抗を確認した後に、抵抗に逆らって反時計回りに受け皿部品をつまんで回しながら抜きます。やはり10回転以上させてゆっくりと引き抜いて下さい。

### ⚠ 注意

指針は「回しながら引く」要領で外すという点に気をつけてください。回転させずに引き抜いた場合、メーターユニット本体の「軸」ごと抜けてしまう恐れがあります。軸が抜けてしまうと、指針の挙動に支障をきたし、正確な数値を示さなくなってしまいます。この場合、純正のメーターユニットを新品購入・交換しなければならなくなるので十分にご注意下さい。

この工程は動画でもご紹介しております。

[www.minimax-design.net/movie/](http://www.minimax-design.net/movie/)

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

# 052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

## 3. ゲージパネルのセッティング

B 3 - 7

### 写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



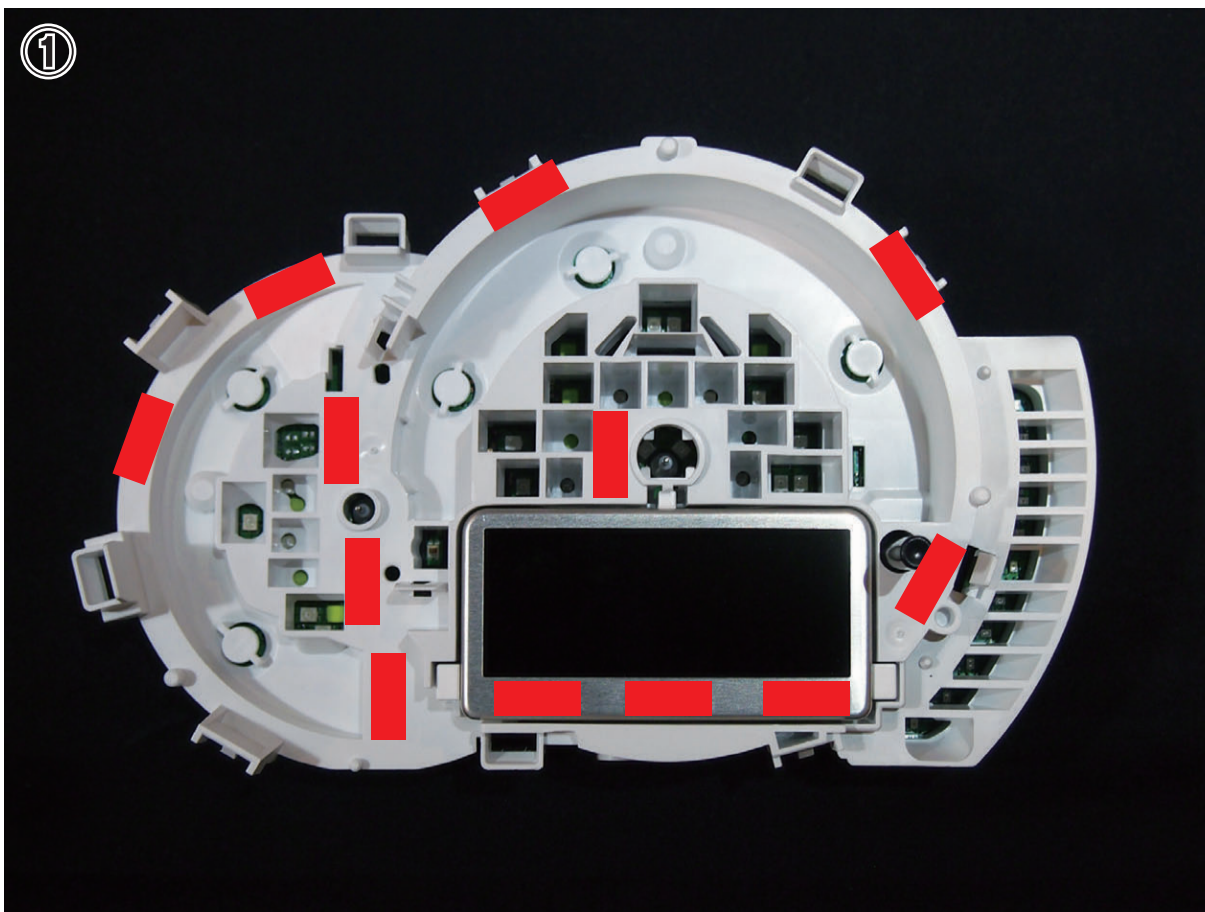
フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)

ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

### 本文中の記述について

●マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。

●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



### 3-7 両面テープの貼り付け

① タコメーターの盤面を剥がし、写真の位置に付属の両面テープを貼り付けて下さい。液晶ディスプレイ部分以外の部分は、多少はみ出ても問題ありません (まだこの段階では剥離紙は剥がさない)。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

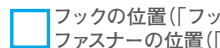
**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)



# 3. ゲージパネルのセッティング

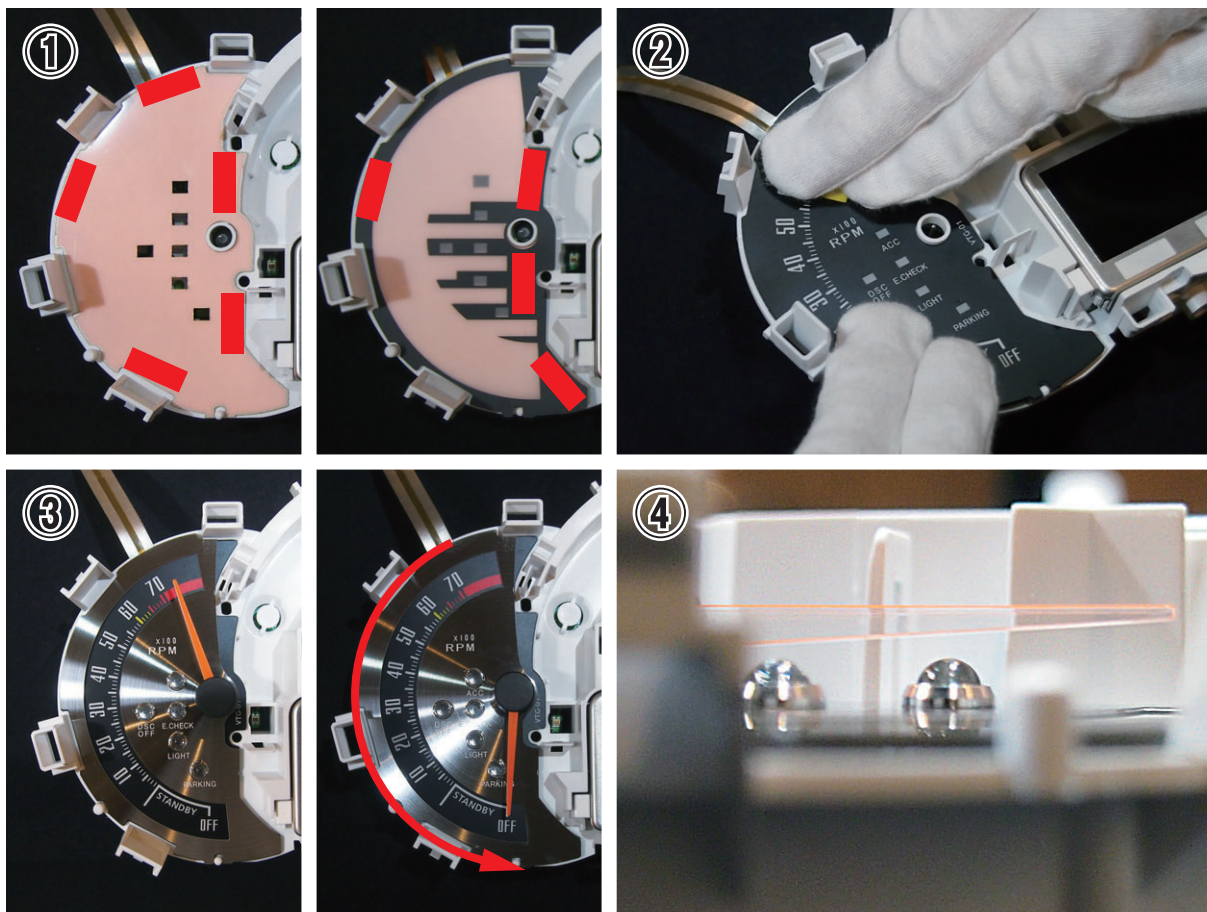
## 写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置    フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

● マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。  
● それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



## 3-8 パネル類の貼付けと指針調整

①メーターユニットに貼付けたタコメーター側の剥離紙を剥がしELパネルを貼付けます。次にELパネルに両面テープを貼付けて下さい (位置は写真参照)。その後、剥離紙を剥がして拡散シートを貼付け、同様に写真の位置に両面テープを貼付けて下さい。

②拡散シートに貼付けた両面テープの剥離紙を剥がし、グラフィックパネルを貼付けます。指針周囲の穴と、下端部の溝に合わせて貼付けて下さい。この段階でパネルに浮きや反り・ズレがある場合は一度剥がしてから貼り直します。メタルクラスター仕様の場合はこの後にメタルクラスターを被せませす (後にアクリルカバー装着時に圧着固定されますので両面テープは不要です)。

③3-6の工程で取り外したタコメーター用指針構成部品3点を組み立て直した後、写真③左側のように7000回転付近を指す位置に指針を仮固定します (この段階では軸に深く刺さない)。次に、一旦「抵抗」を感じる位置まで指針を反時計回りに回転させます。その後、抵抗が「0位置」になるように調整します。0位置を越えてしまった場合は、もう一度指針キャップを外す段階に戻り、調整し直します。

④メタルクラスター仕様でない場合は、盤面と指針が接触しない程度の深さまで指針を差込みます。

メタルクラスター仕様の場合は、写真を参考に「指針とパイロットランプ先端が触れない深さ (隙間は約5mm程度)」まで指針を差し込んで下さい。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

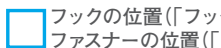
(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

# 3. ゲージパネルのセッティング

## 写真内アイコンについて



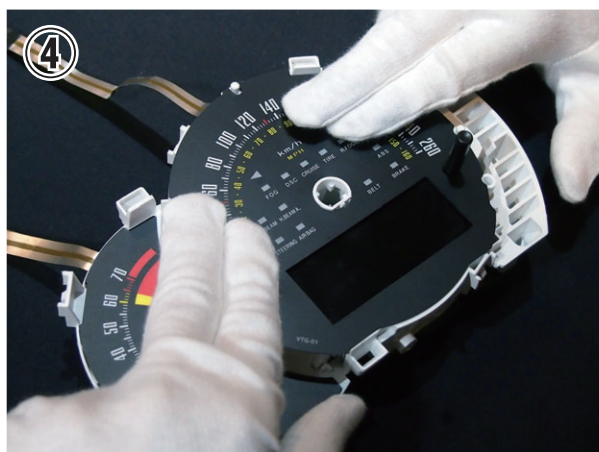
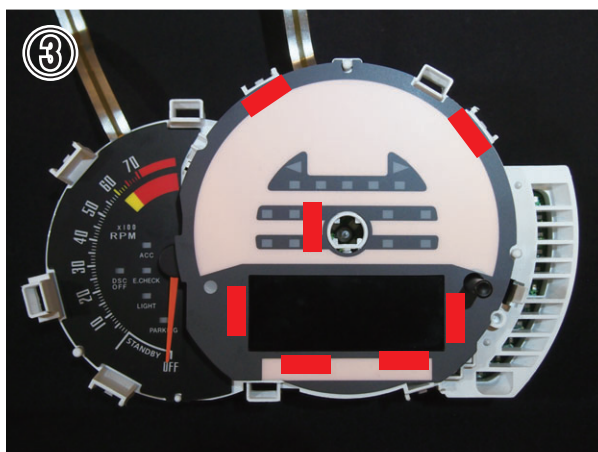
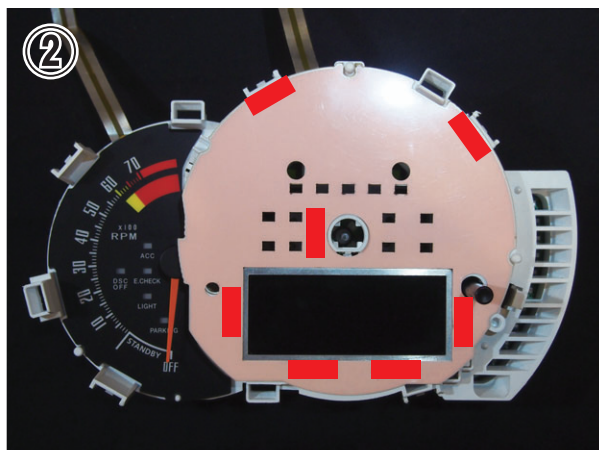
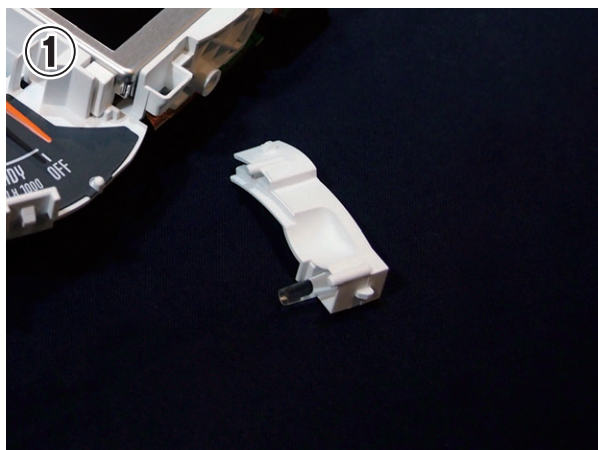
ビス・ナットの位置



フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



## 3-9 スピードメーターのセッティング

①3-5で外した隔壁を戻し、ツメをロックします。

②タコメーターと同じ要領でELパネルを貼付けた後に両面テープを写真の位置に貼付けます。

③②で貼った両面テープの剥離紙を剥がし、拡散シートを貼付け、さらに両面テープを貼付けます。

④③で貼った両面テープの剥離紙を剥がし、グラフィックパネルを貼付けます。タコメーターと同様、メタルクラスター装着の場合には両面テープは不要で、被せるだけでOKです。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

# 3. ゲージパネルのセッティング

## 写真内アイコンについて



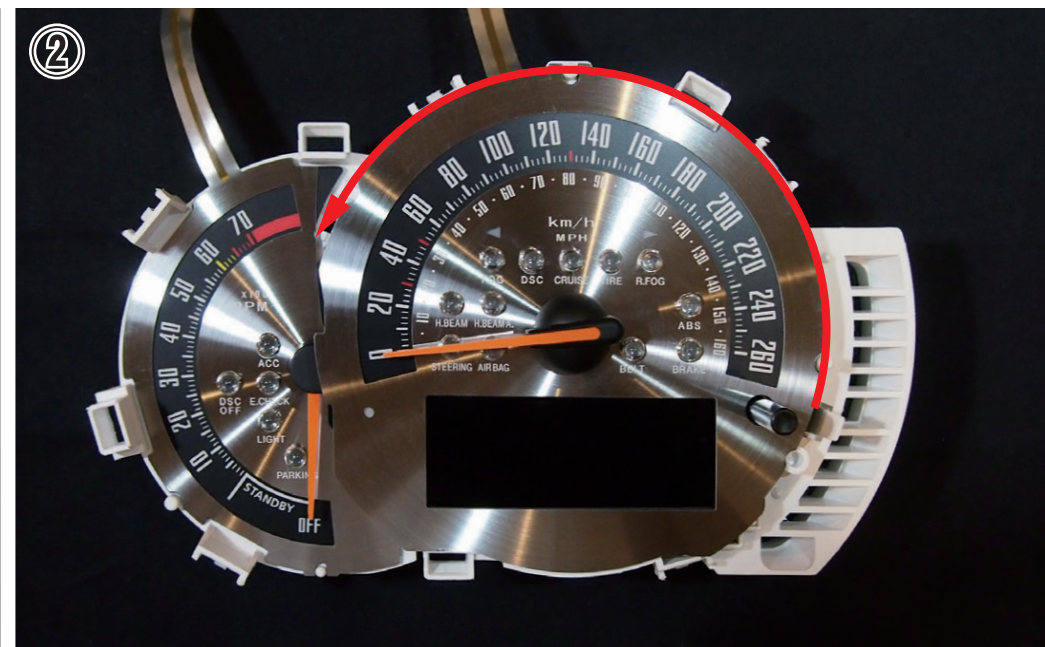
ビス・ナットの位置



フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



## 3-10 スピードメーターの指針調整

① 指針を260km/hオーバーの位置で仮差しします。

② タコメーターの際と同じ要領で抵抗位置が見つかるまで指針を反時計回りに回し、そこから低抵抗が0位置になるよう調整します。0位置を超えた場合は指針を外さずにもう一回転させて調整して下さい (指針の差込み深度もタコメーターの場合と同じ要領で調節して下さい)。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

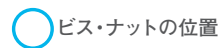
**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

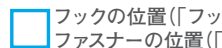
## 3. ゲージパネルのセッティング

B 3 - 11

### 写真内アイコンについて



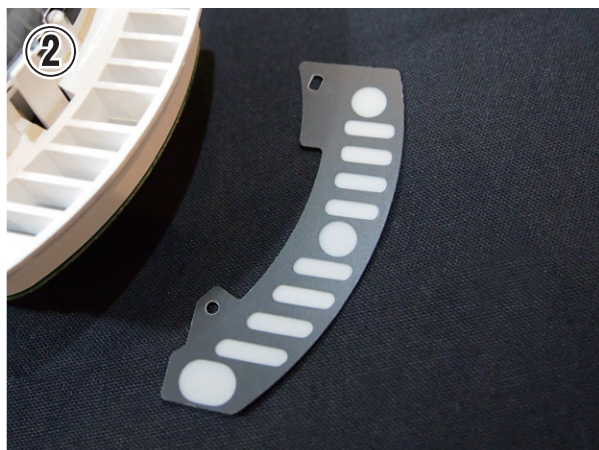
ビス・ナットの位置



フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

### 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



### 3-11 メーターユニットの再組立て

- ① 黒い樹脂リングと透明アクリルカバーをメーターユニットに戻します。
- ② 燃料計部分の透過光パネルをメーターユニットに戻します。
- ③ 前面カバーを戻します。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

# 3. ゲージパネルのセッティング

## 写真内アイコンについて



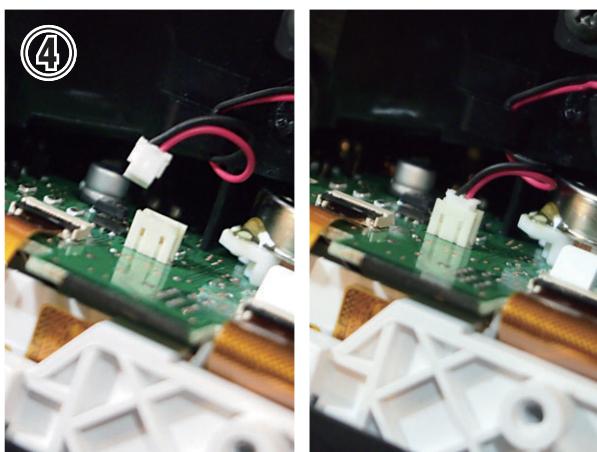
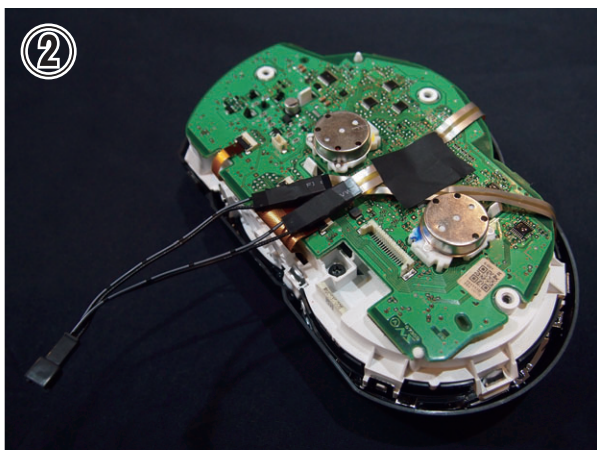
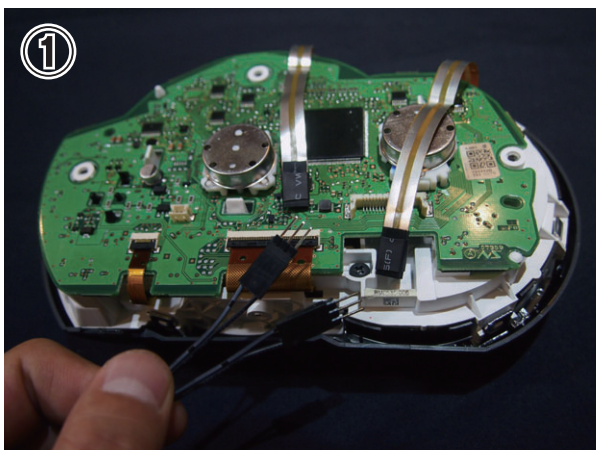
ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



## 3-12 メーターユニットの再組立て

①メーターユニットを裏返し、ELパネルから伸びるフレキシブルケーブルへ付属の3ピンニ又中継ケーブルを接続します。極性はありませんので左右いずれでも、またいずれの向きで接続して頂いてもOKです。

②①で接続した箇所を、ビニールテープで巻いて下さい。ここでの工程に不備があると、後にメーターユニット組立て段階で接続が外れてしまったり、接触不良によるEL不点灯等の不具合の原因となりますのでご注意下さい。

③・④ 背面カバーをメーターユニットに戻し、赤線/黒線のコネクタを戻します。このコネクタを戻し忘れると、ウインカーのカチカチ音が鳴りませんのでご注意下さい。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

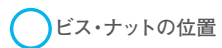
サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

# 3. ゲージパネルのセッティング

## 写真内アイコンについて



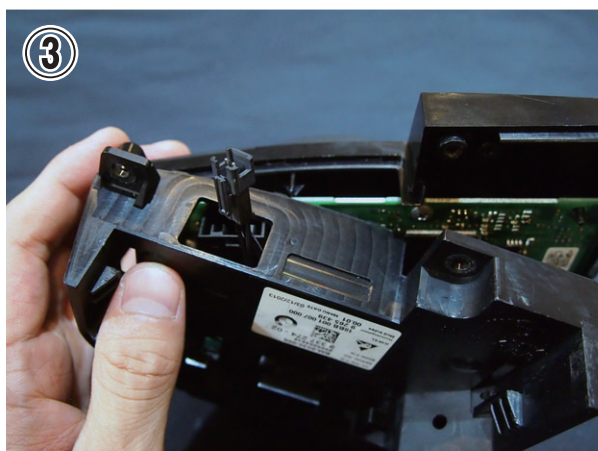
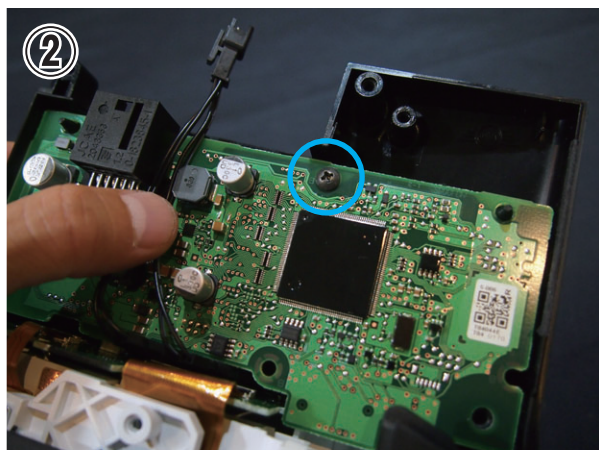
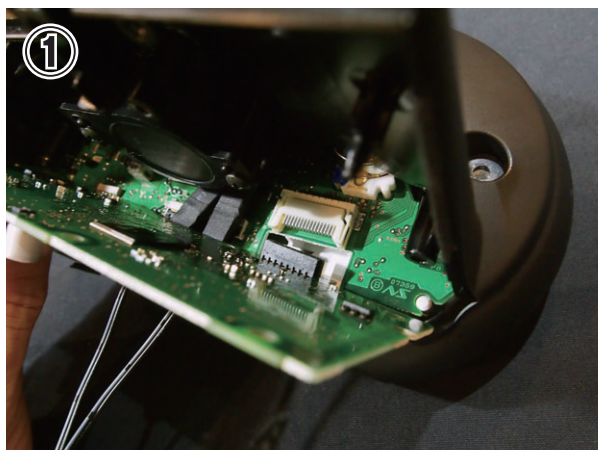
ビス・ナットの位置



フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



## 3-13 メーターユニットの再組立て

①外した時と逆手順で、位置に注意しながらコネクタを差込み、基板を戻します。この際、フレキシブルケーブルに接続した二又ケーブルとの接続部が二枚重ならないように注意して下さい。

②写真のように、フレキシブルケーブルに接続した二又ケーブルとの接続部が基板の下に隠れた状態であることを確認後、基板固定のビスを締めて下さい。二又ケーブルは写真のようなルートでメーターユニット外に出ていきます。

ナビゲーションパッケージ・ドライビングアシスト・パーキングアシストパッケージ・ヘッドアップディスプレイ等のオプション装着車輛の一部では、基板を留めるビスは**2本**となります。

③底面カバーを戻す際に、二又ケーブルの先端を純正コネクタ用の穴にくぐらせます。

④純正コネクタ差込口の横から二又ケーブル先端が出ている状態で底面カバー5箇所と背面カバー3箇所のビスを締めて下さい。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

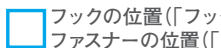
## 4. メーターユニットの車体への接続

B 4 - 1

### 写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)

ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

### 本文中の記述について

●マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。

●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



### 4-1 メーターユニットと車体の再接続

- ①メーターユニット背面から出しておいたコネクタを、車体側の中継ケーブルのコネクタに接続します。
- ②1-3の①で外した純正のコネクタをメーターユニットに戻します。奥までしっかりと差し込んでください (ここで差込み不足があると、メーターユニットが作動しない、もしくは異常警告が出ますのでご注意ください)。その後、外した時と逆の手順で2本のビスを締めます。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、  
それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

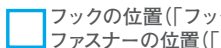
**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

## 写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)  
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

## 本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。

## 4-2 最終確認

①バッテリーのマイナス端子を再接続し、エンジンのスタートとELの点灯確認を行ってください。



もしEL照明が点灯しない場合は以下の理由が考えられます。

### ◎スピード・タコいずれか一方が点灯しない場合◎

- ① 不点灯側のELパネルからの中継ケーブル接続に不備がある
- ② メーターユニットの組立て段階で、二股ケーブルとフレキシブルケーブルが外れたか、接触不良を起こしている

### ◎スピード・タコともに点灯しない場合◎

- ① インバーターと車体を結線したエレクトロタップの締め込みが弱く、通電していない
- ② スイッチボックスの調整ボリュームが最小値のため発光が視認しづらい
- ③ 中継ケーブルの接続に不備がある
- ④ メーターユニットの組立て段階で、二股ケーブルとフレキシブルケーブルが外れたか、接触不良を起こしている

上記のほかに「日差しが強い車内などで、点灯しているのに視認できない」という事例も多々ございます。メーターユニットごとジャケットやバスタオルなどで覆い、外光が入らない環境での点灯テストも行ってみてください。

これら該当箇所の再チェックをして頂き、それでも点灯しない場合は何らかの理由でインバーターユニットかELパネルの故障・不良が考えられます。この場合はサポートダイヤルまでご連絡下さい。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。  
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、それに続く数字「\*\*-\*\*」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

**052-269-9071**

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)



# MINIMAX GAUGE FACES

## 警告アイコン対照表

一部のモデルを除き、F系用MINIMAXゲージでは警告灯アイコンを省略しています。車両の取扱い説明書内で表記されているアイコンとMINIMAXゲージで採用している文字表記それぞれについて、以下の通り対照表をご用意しましたので製品使用上のご参考になさってください。なお、製品にはこの表をカードにして同梱しておりますので、そちらは車両へ常備頂きますようお願い致します。

スピードメーター内			
MINIMAX	純正アイコン	MINIMAX	純正アイコン
FOG		H.BEAM	
DSC		H.BEAM A.	
CRUISE		ABS	
TIRE		STEERING	
R.FOG		AIRBAG	
BELT		BRAKE	

タコメーター内			
MINIMAX	純正アイコン	MINIMAX	純正アイコン
ACC		DSC OFF	
E.CHECK		LIGHT	
PARKING			

※アイコンの内容は、車両の取扱書をご覧ください  
※記載の内容は2014年10月時点のものです